

広島県告示第九百四十六号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十四年十二月十三日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市西城町平子字天皇山二九九の二、三〇〇の六、三〇二の一、三〇二の二、三〇三の一、三〇三の二、三〇五、三〇七、三一〇、三一一の一、三一一の二、三一二の一、三一二の一から三一一三の三、甲三一四の一、三一五の一、三一五の二、三一六、三三二の四、三三三、字柳郷羅山三二七、三二八の一

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
- (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種
次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）